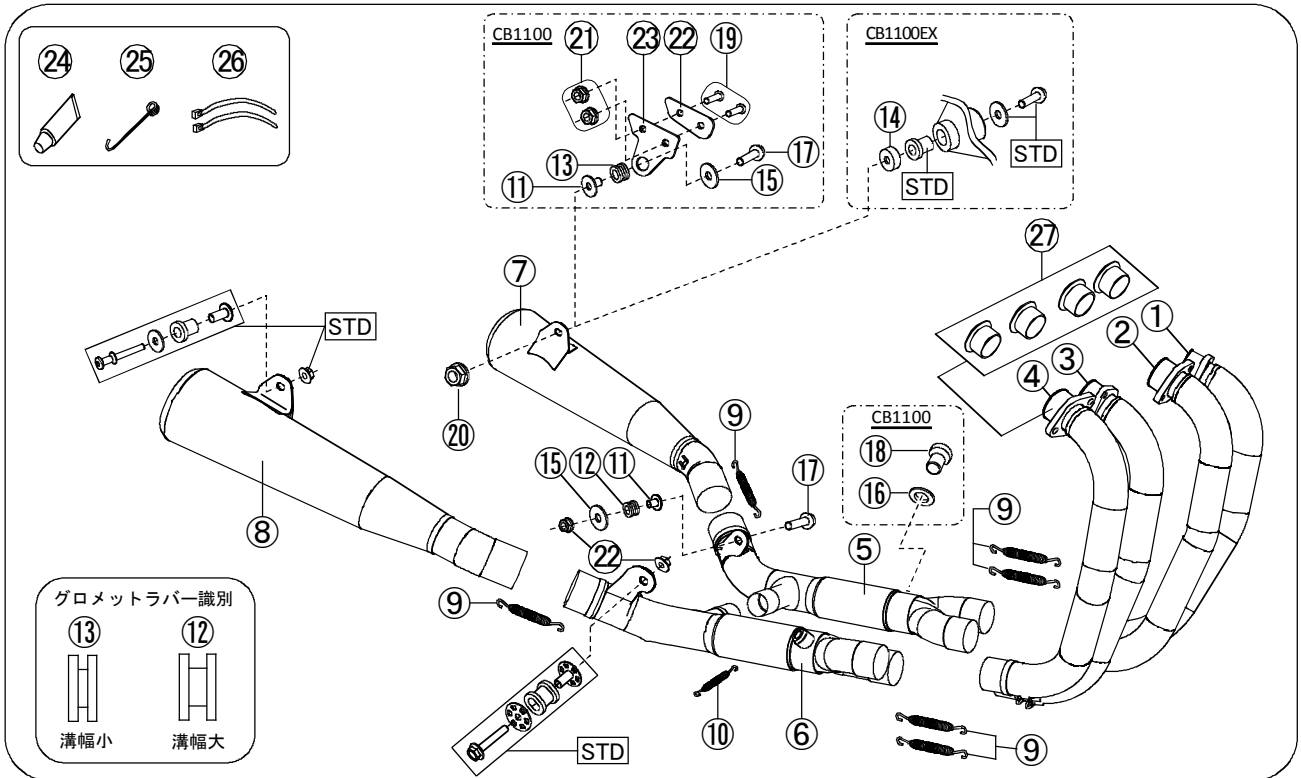


MORIWAKI MEGAPHONE (Ti) HONDA '10- CB1100

Part No: 01810-H21G1-10



図中[STD]とはメーカー純正部品の事であり、取り付けに流用します。

【構成部品】

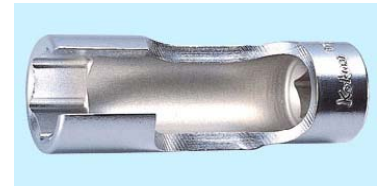
No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)	No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
1	18110-H21G1-00	フロントパイプ #1	1	¥20,000	15	030A-08251-5100	ワッシャー-8mm	2	¥70
2	18120-H21G1-00	フロントパイプ #2	1	¥20,000	16	030A-12171-5300	ワッシャー	1	¥100
3	18130-H21G1-00	フロントパイプ #3	1	¥20,000	17	90140-08030-41	フランジキャップホルト M8x30	2	¥120
4	18140-H21G1-00	フロントパイプ #4	1	¥20,000	18	97010-12010	キャップホルト M12x10	1	¥500
5	18210-H21G1-00	ミドルパイプ L	1	¥40,000	19	97500-08030	ホットンヘッドホルトM8x30	2	¥100
6	18220-H21G1-00	ミドルパイプ R	1	¥40,000	20	94050-08000	フランジナット M8	3	¥100
7	18910-H21G1-00	サイレンサー L	1	¥50,000	21	980010-08000	フランジロックナット M8	2	¥100
8	18920-H21G1-00	サイレンサー R	1	¥50,000	22	18951-H21G1-00	サイレンサーサブスター OUT	1	¥1,200
9	0A02-08709-KK21	スプリング ロング	6	¥540	23	18952-H21G1-00	サイレンサーサブスター IN	1	¥1,600
10	0A02-06009-FH21	スプリング ショート	1	¥370	24	860-806-0600	ME30	1	¥600
11	0312-11250-F010	グロメットカラー	2	¥320	25	3A32-00000-00T0	スプリングブラー	1	¥200
12	18344-KA3-830	グロメットラバー-A	1	¥280	26	90650-35150-10	セルフロックバンド 3.5x1.50 BL	2	¥40
13	0312-17250-DR00	グロメットラバー	1	¥280	27	18117-L3181-00	マウスピースインナーカラー	4	¥1,200
14	0311-08250-8400	カラー	1	¥300			取扱説明書、排出ガス試験結果証明書	1	-

【製品仕様】

製品名	CB1100 '10- 対応 2本出し Ti	商品重量	6.5 kg (STD 10.5 kg)
適合機種	HONDA CB1100/CB1100EX (EBL-SC65)	オイル交換	本製品脱着不要
インジェクション	純正状態	オイルフィルタ	本製品脱着不要
エンジン仕様	純正状態	センタースタント	使用不可
排気音量	近接騒音 93dB	その他	排気触媒入
	加速騒音 82dB	JMCA 認定番号	JMCA2111007030

【取り付け工具】

- ソケットレンチ, スパナ, メガネレンチ・・・1 2mm 各1本
- ヘキサゴンレンチ・・・・・・・・・・・・・・6 mm 1本
- ユニバーサルジョイント・・・・・・・・・・・・・・1本
- ラジオペンチ・・・・・・・・・・・・・・1本
- フレアナットソケット※またはHONDA推奨工具・・・1 7mm 1本



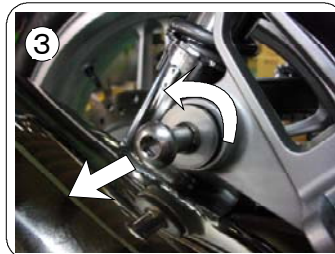
※フレアナットソケット

⚠ 注意

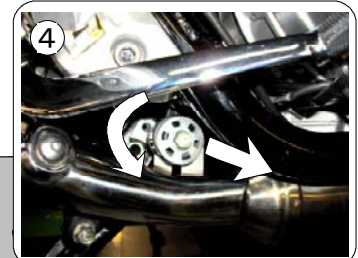
- ① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
- ② 作業するときエンジンを十分冷ましてから行なって下さい。やけどする恐れがあります。
- ③ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、**各部の締め付けを十分確認**して下さい。
- ④ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、**定期的増し締めを行って下さい**。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
- ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりません**のであらかじめご了承下さい。
- ⑦ 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。
- ⑧ ブラック塗装マフラーに関して
 - ・マフラー装着後、最初のエンジン始動時は、アイドリングでマフラーからの煙が出なくなる(5分～10分)まで、徐々に熱を加え、その後、一度自然冷却して下さい。エンジン回転数を上げて急激な熱を加えると塗装を痛める原因となります。
 - ・塗装は、十分に耐久性のあるものを使用していますが、過剰な使用状況によっては、はがれる場合がございます。

1 【純正部品の取り外し】

① マフラーバンドを緩めます。



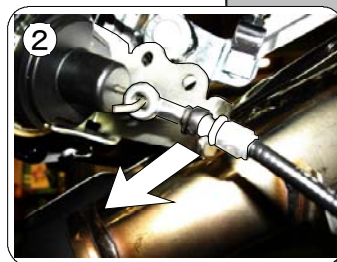
② EX. デバイスダイヤフラムからケーブルを取り外します。



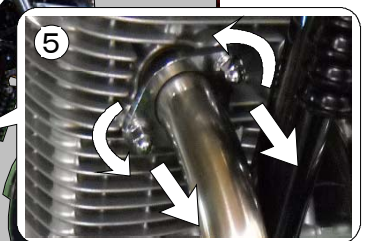
※14モデル以前に限りです。

ラジオペンチなどで取り外します。

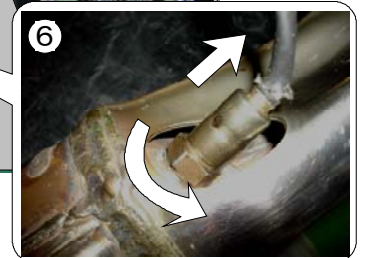
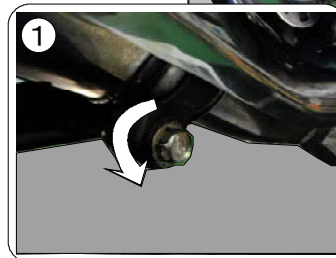
③サイレンサー固定のボルトを外し、サイレンサーを取り外します。



④フレーム下部のステー固定のボルトを外します。



⑤エンジンポート部のナットを外しフロントパイプを外します。



ユニバーサルジョイントの使用をお勧めします。

⑥O₂センサーを取り外します。

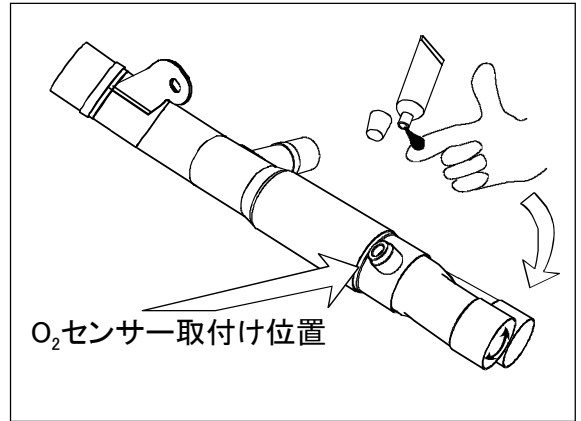
フレアナットソケットまたはHONDA推奨工具[FRXM17]を使用して取り外します。

- ⑦センタースタンドを解除し、交換したサイドスタンドで車体を支持します。
センタースタンドを取り外します。

純正マフラー取り扱い時には、床に段ボールやマット等を敷き、落下時のキズ防止をお勧めします。
エンジンポート側のガスケットは再使用しますが、劣化が激しい場合は、ガスケットの交換をお勧めします。

2 【製品の取り付け：部品の準備】

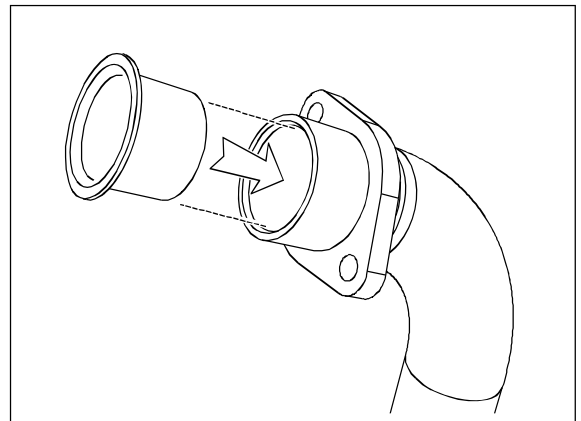
- ①各パイプ差込部の内側にあらかじめシーラントを適量に薄く塗布し、差込部の排気ガス漏れを防止します。 (右図参照)



- ②O₂センサーを取り付けます。
[CB1100の場合]
ミドルパイプRにO₂センサーを取り付けます。
必要に応じて付属のセルフロックバンドを使用し、O₂センサーのハーネスを固定して下さい。
ミドルパイプLには付属のワッシャーとキャップボルト M12x10 を取り付けます。(1ページ目部品構成図参照)

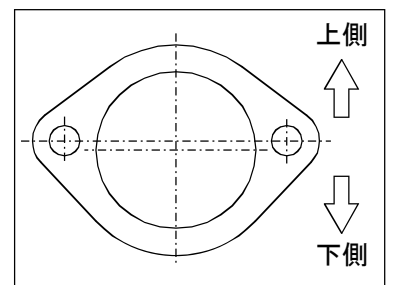
[CB1100EXの場合]
ミドルパイプR, LにO₂センサーを取り付けます。
必要に応じて付属のセルフロックバンドを使用し、O₂センサーのハーネスを固定して下さい。

- ③フロントパイプに [マウスピースインナーカラー] を組込み、仮組みします。



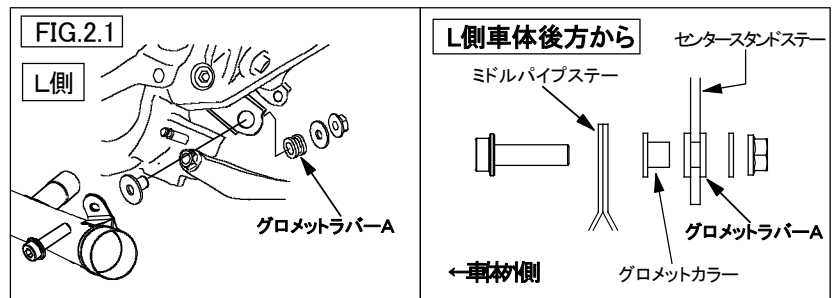
3 【製品取り付け】

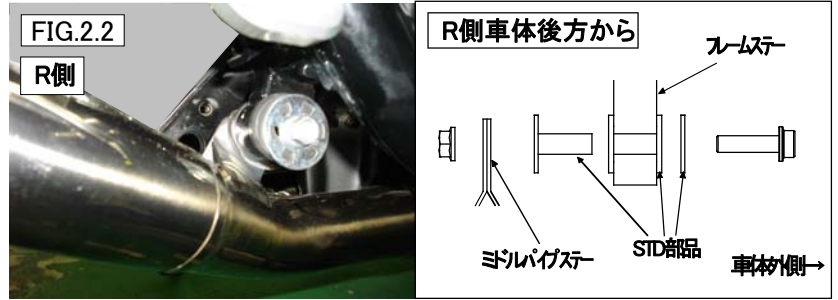
- ①フロントパイプをエンジンに仮組みします。
E X. フランジはパイプ穴に対して、取り付け穴がズレています。
取り付けの向きに注意して下さい。



- ②L側のセンタースタンドを取り外した穴にグロメットラバーAを取り付けます。
ミドルパイプを組み込み、左右フレーム下側ステーとミドルパイプステーを仮組みします。

(FIG2.1, 2.2 参照)



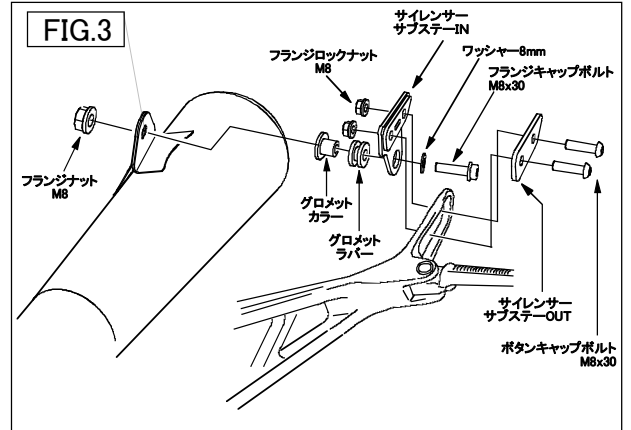


③[CB1100 の場合]

L側のステップにサイレンサーサブステーを取り付けます。

(FIG3 参照)

次にテールパイプの組み込みと後方のボルトとナットを仮組みします。



③[CB1100EX の場合]

テールパイプの組み込みと後方のボルトとナットを仮組みします。
(1 ページ目部品構成図参照)

④パイプジョイント部をスプリングにより結合します。

4 【取り付け仕上げ】

以下の順序で本締めしていきます。

①エンジンポート側、E X. フランジ固定

六角袋ナット (STD) M8

締め付けトルク (22[N・m]/2.2[kgf・m])

②マフラー後方 (左右タンデムステップ側)

ボタンボルト (STD)、フランジナット (STD) M8

ボタンボルト、フランジキャップボルト (付属品)

締め付けトルク (22[N・m]/2.2[kgf・m])

③フレーム下側

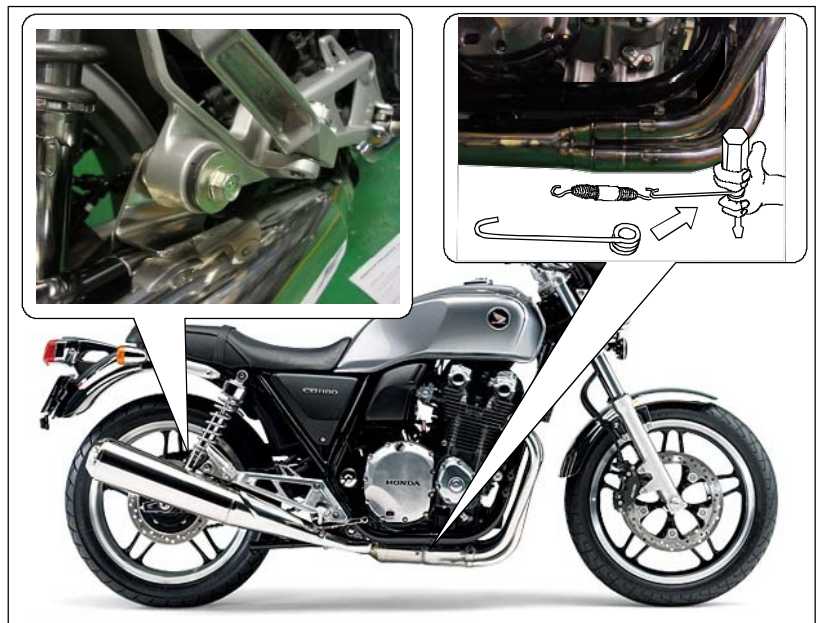
フランジボルト (STD)

フランジナット (付属品) M8

フランジキャップボルト (付属品)

締め付けトルク (22[N・m]/2.2[kgf・m])

- ・各ボルトナット類の締め忘れが無いか確認します。
- ・各部の干渉が無いか確認します。
- ・エンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認します。



エンジン排気ポート部分からの排気漏れがある場合は、今一度各部の締め付けを緩め、エンジンポートくちに的確になじむように締め付けなおします。



エンジン始動後 15 分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

5 【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態での性能が発揮されるように設計されています。したがってマフラー装着にともなうインジェクションなどのセッティングの必要はありません。もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

6 【JMCAについて】

全国二輪車用品連合会（JMCA）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導のもと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「JMCA認定プレート」にて認可されたマフラーは、（財）日本車輛検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。

走行の際は付属の排出ガス試験結果証明書を携帯してください。

7 【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。



同封の排出ガス試験結果証明書は、走行時にご携帯下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
Home Page <http://www.moriwaki.co.jp>